

○福祉教養を備えた市民育成プログラム（開講科目一覧）

福祉専門科目			
講座名 (科目名)		概要	受講日時
1	認知症の理解	認知症高齢者がその人らしく、地域や施設で生活できるようにするために、認知症に関する基礎的知識やケアの在り方をさらに深め、認知症ケアの課題を理解し、地域全体でささえることができる介護の視点を修得する。	毎週木曜日（9/26～） 10:45～12:15 【15回】
2	権利擁護を支える法制度	憲法、民法、行政法の基本的な知識を習得するとともに、具体的に成年後見制度や関連制度の内容を理解し、誰のための何の権利擁護を実践しなければならないのかを学ぶ。	毎週月曜日（9/30～） 14:55～16:25 【15回】
3	精神保健の課題と支援	現代社会における精神保健の諸課題と精神保健の実践及び精神保健福祉士の役割について修得する。また、精神保健を維持、増進するために機能している専門機関や関係職種の役割と連携、国際連合の精神保健活動や他の国々における精神保健の現状と対策について修得する。	毎週水曜日（9/25～） 13:10～14:40 【15回】
4	福祉施設とまちづくり	高齢者の施設を中心に、福祉施設とまちづくりの意義とその必要性を認識し、福祉のまちづくりの具体的提案を実践することで、ノーマライゼーション社会の実現に向けた福祉職の立場からの提案ができるようになるための基礎的知識を修得する。	毎週火曜日（9/24～） 9:00～10:30 【15回】
5	依存症の理解と支援	依存症の問題は、医療、福祉、教育、地域、司法等、幅広い領域での検討が求められている。本講義では、依存症に関する基礎知識を修得するとともに、回復への支援や地域社会への啓蒙活動の在り方について修得する。さらに、依存症に対する国際社会の理解および対策について修得する。	毎週木曜日（9/26～） 10:45～12:15 【15回】